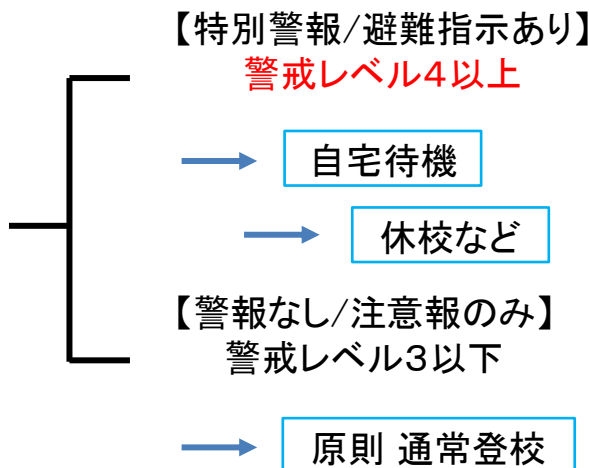


豪雨・台風等の災害時の対応について(緊急時対応マニュアル) 判断手順 フローチャート

・気象庁から発表される気象
防災情報(警戒レベル)



※警戒レベル3において、その状況に応じて、学校及び教育委員会から自宅待機等の連絡をする場合もある。

登校前に気象庁から**警戒レベル4以上**が発表された時点で、児童生徒は**自宅待機**となります。その後、状況を確認し学校及び教育委員会から連絡があります。

【悪天候時の休校等の判断手順】

	苓北町教育委員会	小・中学校(5校)
前日 夕方～夜	- 気象庁、自治体発表の気象状況の確認 - 翌朝の対応可能性を事前に想定、検討 - 必要に応じて各学校へ注意喚起	- 教育委員会と情報の共有 - 児童生徒、保護者への連絡手段確認 - 必要に応じて保護者等に注意喚起
早朝 5～6時	- 気象情報及び避難情報の収集 - 校長代表と連絡、対応協議	- 気象情報及び避難情報の収集 - 教育委員会、校長代表と連絡
午前6時 (目安に)	- 校長代表と対応を協議、決定 - よかナビ、防災無線で保護者等に周知	- 校長間で情報の共有 - 安心メール、よかナビ等で保護者等に周知
登校後	- 気象庁、自治体発表の気象状況の確認 - 校長(代表)と連絡、対応協議	- 教育委員会と情報の共有 - 安心メール、よかナビ等で保護者等に周知

【その他】

- 登下校の時間帯に雷の音が聞こえるなど、お子さまの安全に危険があると判断された場合は、保護者のご判断とご責任のもと、自宅での待機（登校を見合わせる）をお願いします。学校では、状況が落ち着くまで、児童生徒を校内で待機させます。
- 保護者の皆様への緊急時等の連絡手段につきましては、教育委員会からは「よかナビ」、「防災無線」、学校からは「学校安心メール」、「よかナビ」を基本としております。お子さまの送迎に関わる全てのご家族や関係者の方々にも、これらの連絡手段への登録をお願いいたします。
- 確実な情報共有のため、ご理解とご協力をお願いいたします。